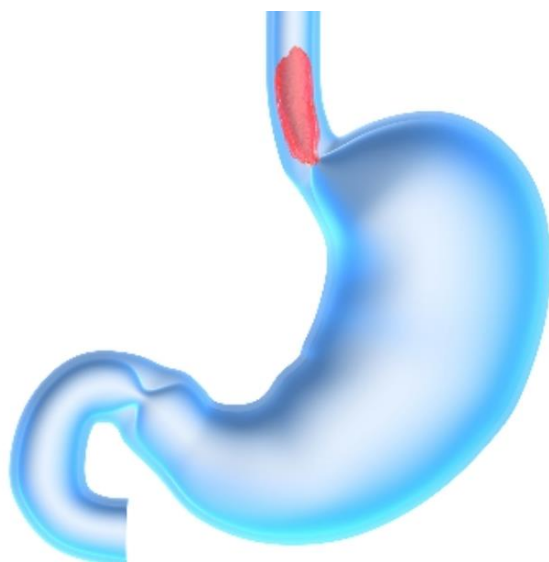


# バレット食道患者に対する食道がん予防、PPI+アスピリン

胃食道逆流症はバレット食道の主な危険因子の1つで、バレット食道は食道腺癌の最大の危険因子です。



英国 Morecambe Bay 大学病院の研究グループは、バレット食道患者を対象に、PPI（エソメプラゾール）＋アスピリンの食道腺癌に対する予防効果を検証し、Lancet 誌に報告しました。また、バレット食道患者では、食道癌で死亡する患者は一部であり、多くは心血管疾患または胸部感染症によって死亡するため、総死亡リスクに対する効果も評価しました。



総死亡・食道腺癌・高度異形成イベントまでの時間が延長する結果となり、PPI（エソメプラゾール）＋アスピリンの予防効果が確認されました。

